

# かすがい



「菓鷹湖(下高井郡野沢温泉村上ノ高原)」～野本敏春～

## ～目

- 研修旅行レポート  
幕張メッセ・ナイス木更津物流センター  
～南房総を巡る『支部研修旅行』を実施～  
…2～4P
- シリーズコラム・構造談議  
熱き構造士(ペンネーム)隣のK・M …5～6P

## 次～

- 私のオススメ『あの路・この店』 …7P
- 支部日誌  
支部活動&今後の予定 …8P
- 編集後記 …8P

## 研修旅行レポート

# 幕張メッセ・ナイス木更津物流センター

## 南房総を巡る「支部研修旅行」を実施



3月16日11:30予定どおり幕張メッセに到着

当支部は3月16日(日)~17日(月)の2日間、福利厚生事業の柱となる研修旅行を会員14人の参加で実施いたしました。

今回の研修企画は、「幕張メッセ・ナイス木更津物流センター、東京湾アクアライン・南房総・勝浦三日月温泉の旅!!」と題して1泊2日の『研修旅行』。早朝7時に長野駅東口を出発した後、1日目に千葉県千葉市美浜区にある「幕張メッセ」と国際展示場で開催されていた「幕張どてらい市」を視察。その後、今なにかと巷で問題となっている防衛省海上自衛隊イージス艦との衝突事故で有名な千葉県勝浦の『三日月温泉』で初日の疲れを癒し、2日目に千葉県木更津市築地の新日鐵君津製鉄所場内にあるナイス(株)「木更津物流センター」で最新加工設備等を視察。東京湾アクアライン経由で海風を満喫しつつ「葛飾柴又帝釈天」と「寅さん記念館」を見学するものとなりました。

視察初日の「幕張メッセ」では、お台場のビックサイトが整備されるまで約21万㎡の敷地に『国際展示場』・『国際会議場』・『幕張イベントホール』



国際展示場の大屋根がお出迎え、スケールと構造美に感動

の3施設で構成された日本を代表する複合コンベンション施設を探訪。楨文彦氏（楨総合計画事務所代表、1989年竣工）が設計した国際展示場の9~11ホールに沿った大屋根（写真上）に圧倒されつつ、開放性に富んだ空間演出を目の当たりにした。また、同展示場で開催中の「幕張どてらい市」では、最新の工作機械や産業機器、機械工具のほか住設・建材等の展示ブースを見学。約60社の出展数とともに来場者の多さに、参加者の多くが驚いていた。



幕張どてらい市の見学を終え、ほっと一息



加工機械はすべて他社との共同開発

2日目（最終日）のナイス(株)木更津物流センター視察では、湯田工場長ガイドのもと、1万900坪の広大な敷地に併設された自社商品パワービルドのプレカット工場内を見学。30分ごとに製品の抜き打ち検査を行う徹底した品質管理体制や、2ライン最大7000坪/月の加工能力を有するプレカット加工設備を体感した。整然とし



視察前に場内説明



お世話になった湯田工場長



資材はすべて新日本製鐵と提携してコンテナを使った海上輸送だという

た場内は、顧客名が刻印された部材が積み、加工機械と手作業で接合金物を構造材(集成材)に打ち込む音が鳴り響いていた。また、ベイマツ集成材のラーメン構造で最大6mの間口を実現した木質門型ラーメン広報「パワーストラクチャー」や木造制振装置「ダイヤパワー」なども参加者の注目を浴びていた。



移動途中に立ち寄った東京湾アクアラインのPA「海ほたる」では、神奈川県川崎市浮島から千葉県木更津市中島まで結ぶ全長15.1kmのうち、海底トンネル約10kmの掘削で使用された世界最大級の直径約14mという大断面シールドマシン（TBM：トンネルボーリングマシン）の記念モニュメントを見つつ、心地よい海風にあたりながらひと休み。



柴又帝釈天・帝釈堂を参拝

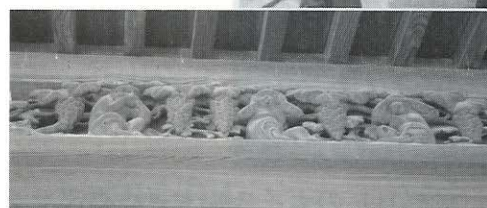
映画「男はつらいよ」の舞台となった柴又帝釈天では、参道の昔なつかしい下町情緒に触れながら、帝釈堂内外に数多く施された木彫や、帝釈堂内陣の外側にある、十枚の胴羽目彫刻を



堪能した。一説によると、仏教経典の中でも最も有名な「法華経」の説話を選び出して彫刻したものだという。

天候に恵まれた1泊2日の研修旅行。充実し

た研修内容とともに、会員同士で普段見ることの出来ない一面を発見できたことで親睦が深まった研修となった。



～委員長から一言～

福利厚生委員長 **酒井 忠男** (株酒井設計事務所)

去る3月16日と17日にかけて福利厚生委員会本年度最後の事業として研修旅行を実施しました。参加者14名、研修先は千葉幕張メッセと木更津のナイス(株)の新木造工法の研修と工場見学でした。見学先は柴又帝釈天「寅さん記念館」、

宿泊先は南房総勝浦・ホテル三日月の1泊2日の研修旅行でした。天候にも参加メンバーにも恵まれ有意義で楽しい研修旅行ができました。支部長をはじめ参加メンバーの皆様のご協力に大変感謝いたしております。





## 構造談義

熟き構造士

(ペンネーム)隣のK・M

もう、改正基準法のもとで確認申請を行っている方は多いと思いますが、段取りが変わったと思いませんか？。私も構造設計者の立場として、今回の法改正に振り回されている一人です。

確認申請関連で大きく変わった点は、構造設計に関する部分が多いのではないのでしょうか。皆さんが、構造設計者と仕事をする時に今までと変わったことについて私なりに、思うところ・気づいたところを書いてみます。

### ■構造設計の時間が長期化

特に構造計算書作製にあたって、検討を求められる項目が増えています。計算書の量は以前の2倍～3倍、場合によってはそれ以上。図面も意匠図・構造図・設備図などの間で、食い違いの無いよう求められ、図面の見直しに手間をかける必要があります。また、複雑な形態の建物の設計では、今までに比べて相当手間がかかるようになりました。

### ■確認申請が降りるまでの時間が長い

確認の審査機関でも、法改正に伴い審査の厳格化が求められているので、時間がかかっているものと思います。一定の規模になると、構造計算適合性判定機関の審査も加わるので、その分も時間がかかります。

元々、完璧な構造計算書・構造図を作っている、その中でも時間は短くて済むのですが、法改正後の運用に慣れないうちは不備などがあり、修正を求められ、時間がかかってしまいます。

### ■構造設計図を描く段階で詳細な部分まで決め込まないといけない

今まで（法改正前まで）は、確認申請図面では、主要なところを分かるように描いておけば、あとは現場の進捗に合わせて部分的な変更で対応できる…という考えもありました。しかし、法改正により、構造強度に関連する部分の変更は、基本的にはしてはいけません。変更する場合は、工事を中断し、変更申請（当然変更構造計算書も必要）をしてそれが降りるまでは工事を進めてはいけません…という対応を厳格に行うようになりました。

工事の中断などは、事業の計画に重大な影響を与えます。避けなければいけません。原因の内容によっては、設計者の責任を問われ、損害賠償を請求されることも考えられます。とても設計者に損害賠償できるとは思えません。間違いの無い図面・計算が求められています。

### ■工事中の変更は慎重に！ できるだけ変更はしないことが良い

基準法の改正により、構造強度に関連する部分の工事中の変更は、変更申請が必要になります。この件については、かなり極端であり現実的でないと思われるようなことでも適用されるようです。

例えば、①小梁の位置が少し変わった場合、変更申請必要（あらかじめの検討がなされていればいいのですが）。②鉄骨梁の部材が、大きい部材に変わっても変更申請必要。③RCの梁幅が少し大きく変わっても変更申請必要—など、今までの感覚だとそのくらいの変更ならいいのではないかと思われるようなことでも変更申請が求められるようです。これらの変更申請に伴っては、構造計算書もツジツマが合うように訂正して、添付を求められます。今の計算はコンピュータによる一貫計算で行っていますが、ちょっと一部の部材を変えると、地震力や基礎反力の値のほか、これに付随した基礎計算など別途手計算部分の根拠の数字が変わってし

まい、修正しないと、計算書内の数値の不整合だと指摘され訂正を求められることもあります。

### ■構造計算・構造設計図作成時も 委託者が建物規模に見合った 建築士資格が必要

今までは、極端な話として構造設計を委託する場合、建築士の資格の無い人が構造計算し、構造図面を描き、元請の管理建築士名での確認申請が可能だったと思います（そこまで極端な例はないと思いますが）。それが、これからは構造設計をどんな資格を持った人がやったかが、分かるように書類の作成が求められます。建築士の免許証写しの添付も求められます。さらに、構造設計を委託する時は、委託先構造設計事務所も、設計事務所登録が無いといけません（業として設計を行う場合は事務所登録を求められます）。

### ■構造設計料が多くかかるようになる

構造計算書作製においては、従来に比べてかなり手間がかかるようになりました。私個人の感覚としては、およそ2倍くらいの手間がかかるようになったと思います（建物形状や、個人差もありますが）。

これは、一貫構造計算ソフトが、新法規・新認定に対応できていないためと言える部分もわずかにありますが、新しい認定ソフトになっても、法改正前よりも相当手間は増えてしまうだろうと思います。

### ■あらかじめの検討という形で、 変更の可能性がある場合は 事前に検討するように取り扱われる

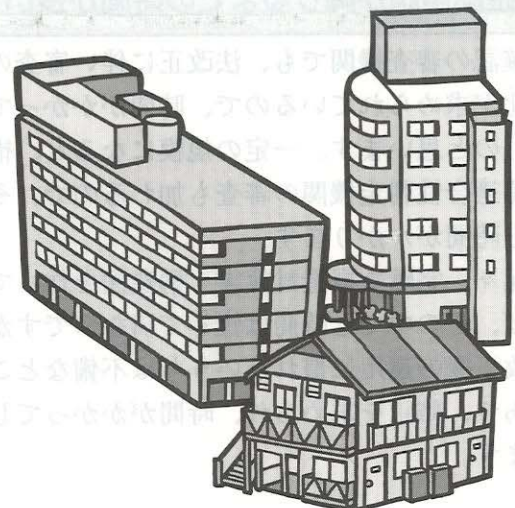
前段でも少し触れましたが、今回の法改正に伴う確認申請の厳格化により、変更は大変しづらくなりました。

しかし一方で、現行どおりに厳格に対応すれば、杭を打設してズレが生じた場合でも必ず工

事を中断し、変更申請を提出しないとイケないところを、あらかじめの検討という形の事前検討をしておけば、その変更に対応した図面の表記の範囲内での変更は許し、中間検査または完成検査の段階でこれを報告すればよいとの対応が取られています。でも、この検討は、何通りもの計算を求められ、それを構造計算書にまとめなければいけません。大きな負担です。

一部は、必要なこととして行わなければいけない検討でしょうが、工事中断を避けたいがための追加的に必要な検討であって、構造設計の手間と費用は余分にかかることを考えてほしいと感じています。これは結果的に、審査機関が審査をする時にもかなり余分な作業になってしまっている—と思っているところです。

以上とりとめのない文章になってしまいましたが、皆さんはどうお思いでしょうか。



# 私のオススメ 『あの路・この店』⑭

♪♪♪ 毎日寄っても飽きないお店 ♪♪♪

『トム・ソーヤ』  
(信州新町 道の駅 敷地内)



ログハウス風の落ち着いた、とても雰囲気の良いお店です。和定食から中華、イタリアンまでメニューは全60品目と豊富でトッピングも出来ます。

特にお奨めは、手のこんだ日替りランチ。ボリューム満点コーヒー付き730円と人気メニューのひとつです。女性に大人気、手作りピザ・ケーキもおいし〜よ。ドライブの行き帰りに、是非、お立ち寄り下さい!!

- ◇営業時間 10:00~19:00 (4~9月)  
10:00~18:00 (10~3月)
- ◇定休日 1月1日・2日 (土・日曜日は不定期)
- ◇住所 信州新町水内4219 (国道19号線沿い)
- ◇電話番号 026-262-3071

## スパシア21

この<スパシア21>は、今までの岩盤浴という言葉から連想される施設のイメージとは異なり、プライベートな空間が広がっています。部屋は8室あります。それぞれ趣向を凝らした内装になっており、部屋の空き状況によっては好きな部屋を選ぶこともできます。完全個室であるため、自分のペースで岩盤浴を楽しむことができ、ホテルならではのくつろぎや癒しを体感することができます。みなさんもぜひ体感してください。

- ◇場所 ホテル国際21内
- ◇営業時間 11:00~23:00 (最終チェックイン21:00)
- ◇電話番号 026-234-1506



**YAMAKI** 素材と意匠の世界を広げます  
DREAM

MATERIAL

### フラットロッキングカーテンウォール

特徴

- ガラス突き付けシールによる無目部縦強調マリオンの意匠
- ガラス自重受に層間変位追従機能を取り入れ耐震性能を向上

基本性能

- 耐風圧:S-7(要求性能に応じたスチールマリオンの選定可能)
- 気密性:A-4(可動部)
- 水密性:W-5(可動部)
- 層間変位追従性能:D-1(最大変位量1/100)
- ガラス溝巾:ガラス厚さに適応
- ガラス支持方法:2辺支持

形鋼CW・金属屋根・金属パネルの開発・設計・製作・施工

**ヤマキ工業株式会社**

<http://www.yamakikogyo.co.jp>

本社・工場 〒382-0005長野県須坂市小河原3954-20

事業所: 東京・横浜・大阪・名古屋・仙台



## ■支部活動

※は、支部主催のものではありません。

| 日時         | 内容                  | 場所       | 出席者  |
|------------|---------------------|----------|------|
| H20年 2月 7日 | 福利厚生委員会             | 長野建築センター | 委員8名 |
| 2月25日      | 建築確認・検査制度についての意見交換会 | 長野地方事務所  | 関支部長 |
| 3月12日      | 総務委員会               | 長野建築センター | 委員5名 |

## ■今後の予定

| 日時         | 内容                      | 場所       | 備考     |
|------------|-------------------------|----------|--------|
| H20年 3月14日 | 長野地域景観観察会               | 更埴保健センター | 関支部長   |
| 3月16日～17日  | 研修視察                    | 東京・千葉    | 参加者14名 |
| 3月18日      | 業務委員会                   | やま茶屋     |        |
| 3月21日      | 理事会                     | 長野建築センター |        |
| 3月24日      | 賛助委員会                   | 長野建築センター |        |
| 3月25日      | 長野地域景観協議会<br>絵画コンクール表彰式 |          | 関支部長   |



## 編集後記

4号特例の廃止は、建築士事務所にとっては頭の痛い話です。噂では構造計算が必要になるとのこと。具体的には何が必要になるのか？また今年の12月の実施時期を延期する？一体どうなるのか、イライラが募ります。姉齒事件を契機に、消費者を保護する方向に全てが強化されて行きそうです。

さて、平成19年度、「かすがい」は第159号から162号を発行できました。年4回の発行で3か月に一度の事ですが、この3か月がアット言う間です。副委員長をはじめ委員の皆様には毎回頑張って頂き、頭の下がる思いです。あと数日で新年度が始まります。気持ちを新たに平成20年度も頑張りますのでよろしくお願いいたします。